

令和4年度の介護保険制度の実施状況について

1 認定率について

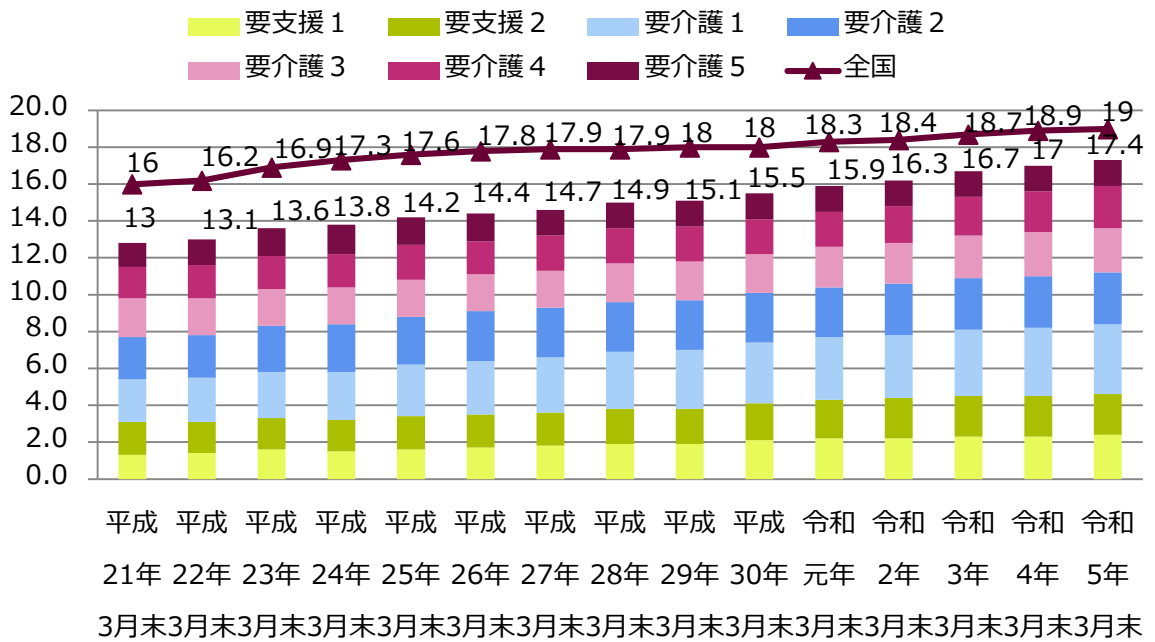
令和4年度末時点の千葉県の「認定率（第1号被保険者に対する要介護・要支援者の人数の割合）」は17.4%で、年々増加しているが、全国平均の19.0%より低くなっている。また、近隣他県と比べると、埼玉県16.7%より高いが、神奈川県18.7%よりは低くなっている。

一方で、全国平均に対する年齢、性別構成の違いを調整したいわゆる「調整済み認定率」を見ると、千葉県は18.5%で、全国平均の19.0%や、埼玉県18.3%、神奈川県19.2%との差が縮まっている。

これは、高齢者の年齢構成を見た場合、千葉県は、全国に比べ、後期高齢者の割合は同程度ではあるものの（全国54.8%、千葉54.4%、埼玉54.0%、神奈川55.6%）、85歳以上の高齢者の割合が比較的低い（全国18.1%、千葉15.8%、埼玉15.1%、神奈川17.3%）ことによるものと考えられる（一般に、年齢階級が上がるにつれ認定率も高くなる傾向がある。「令和4年度版厚生労働白書」によると、65歳以上全体の認定率は18.3%なのに対し、85歳以上全体の認定率は57.8%となっている。）。

要介護2以下の軽度認定率が高いと、認定率も高い傾向にあるが、今後、介護予防・重度化防止の取組を推進していくことで、要介護2以下の軽度認定率が上昇しにくくなることが期待される。

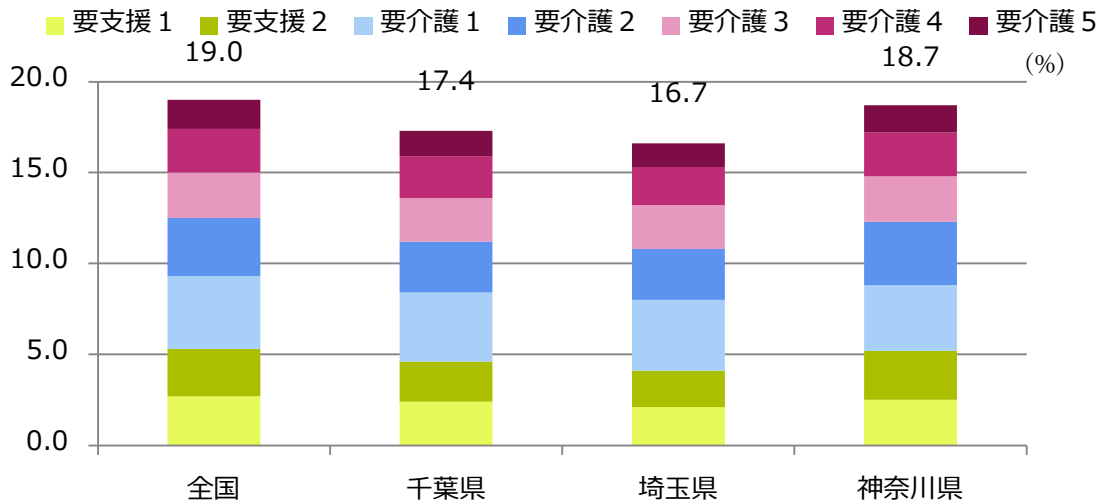
認定率（要介護度別）（千葉県）



(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

認定率： 要支援・要介護認定者の人数 / 第1号被保険者数

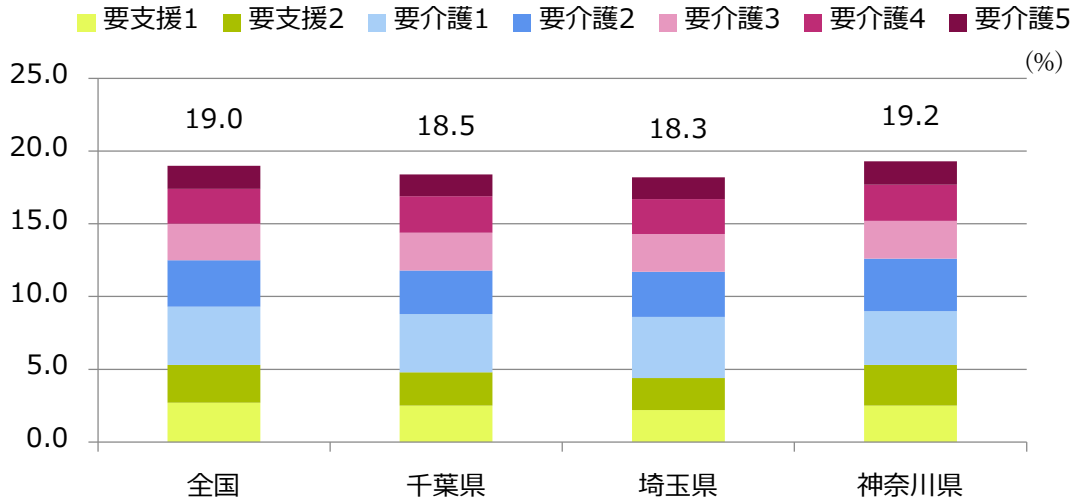
認定率（要介護度別）（令和4年(2022年)）



(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

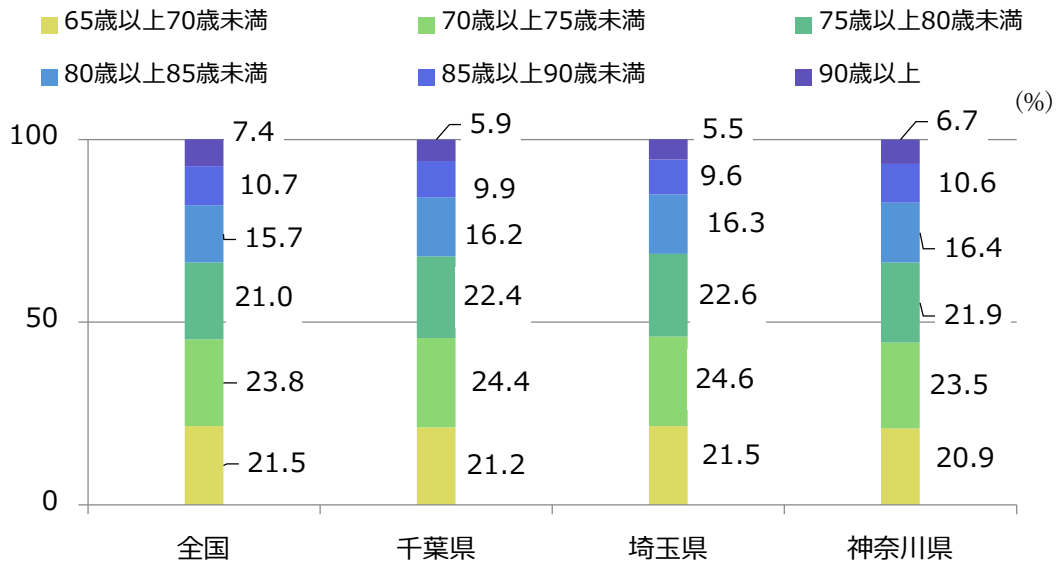
調整済み認定率（要介護度別）（令和4年(2022年)）



(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省

高齢者の年齢構成（5歳階級別）（令和4年(2022年)）



(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

2 受給率について

千葉県を受給率（第1号被保険者数に対する各介護サービスの受給者数の割合）は、全国平均と比べると、全体的に低めとなっている。特に、在宅サービスの受給率については、全国平均と比べ低くなっている。

施設：全国 2.7%、千葉 2.5%、埼玉 2.5%、神奈川 2.4%

在宅：全国 10.4%、千葉 9.1%、埼玉 8.5%、神奈川 9.8%

介護サービスのニーズ（利用見込み）があるにもかかわらず受給率が低い場合、サービスが不足している可能性があるため、地域の実情に応じて、施設や在宅サービスの充実に努めていく必要がある。

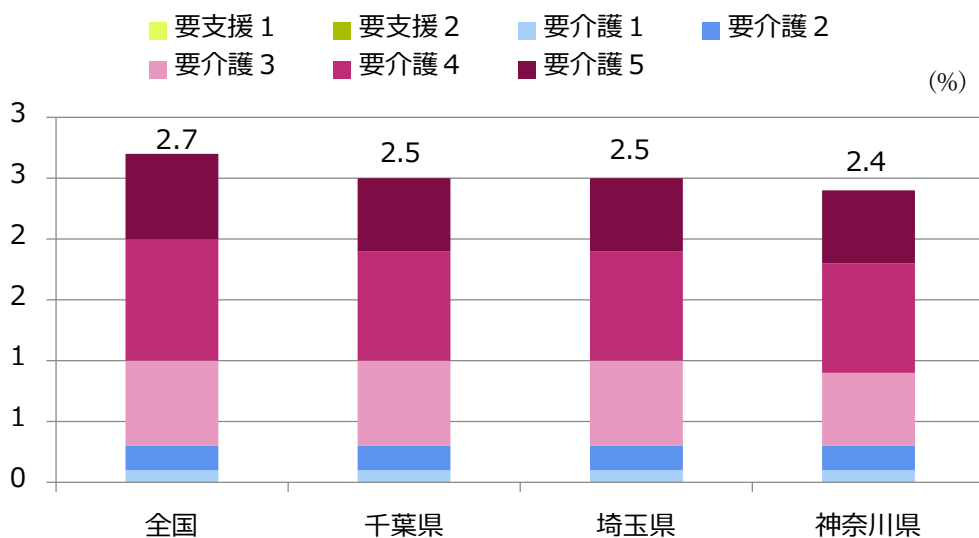
※ 施設サービス：

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設

※ 在宅サービス：

訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護 等

受給率（施設サービス）（要介護度別）（令和4年(2022年)）

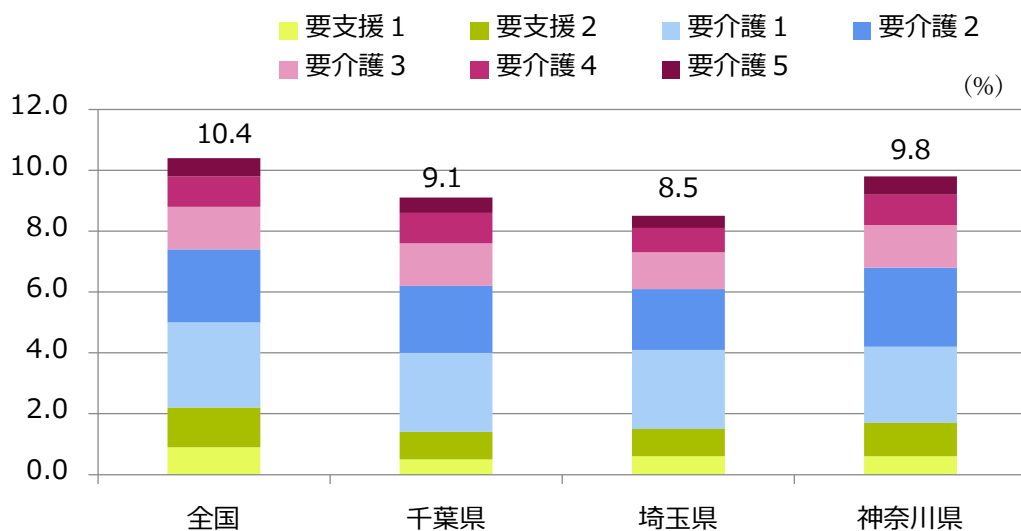


（時点）令和4年(2022年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

受給率： 各サービスの受給者数 / 第1号被保険者数

受給率（在宅サービス）（要介護度別）（令和4年(2022年)）



（時点）令和4年(2022年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

受給率： 各サービスの受給者数 / 第1号被保険者数

3 一人当たりの給付月額について

千葉県の在宅サービスの一人当たりの給付月額は119,451円で、全国平均118,718円とほぼ同額だが、近隣他県と比べると、埼玉県114,920円より高く、神奈川県122,285円よりも低い。

在宅サービスのうち、特に、訪問介護や短期入所生活介護の一人当たりの給付月額は、全国や近隣他県と比較しても高くなっている。

訪問介護：全国76,919円、千葉77,961円、埼玉62,037円、神奈川74,615円

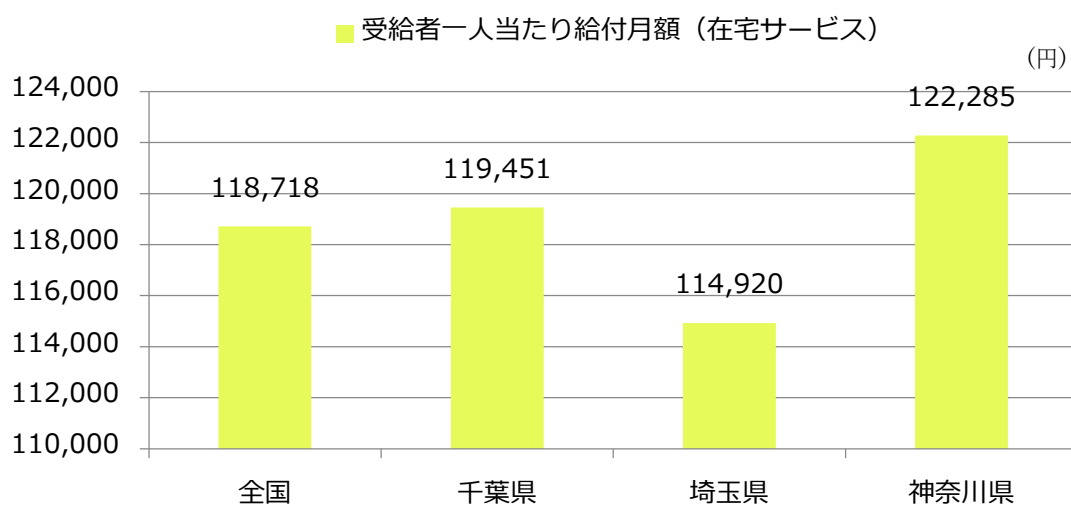
短期入所生活介護：全国108,557円、

千葉127,033円、埼玉119,167円、神奈川99,594円

訪問介護等の給付月額が高いということは、一人当たりのサービスを受ける回数が多い傾向などを反映していると思われ、地域におけるニーズの高さがうかがわれる。

ケアプランの点検など介護給付費の適正化の取組も進めつつ、ニーズに応じた介護サービスの整備を進めていく必要がある。

受給者1人あたり給付月額（在宅サービス）（令和4年(2022年)）

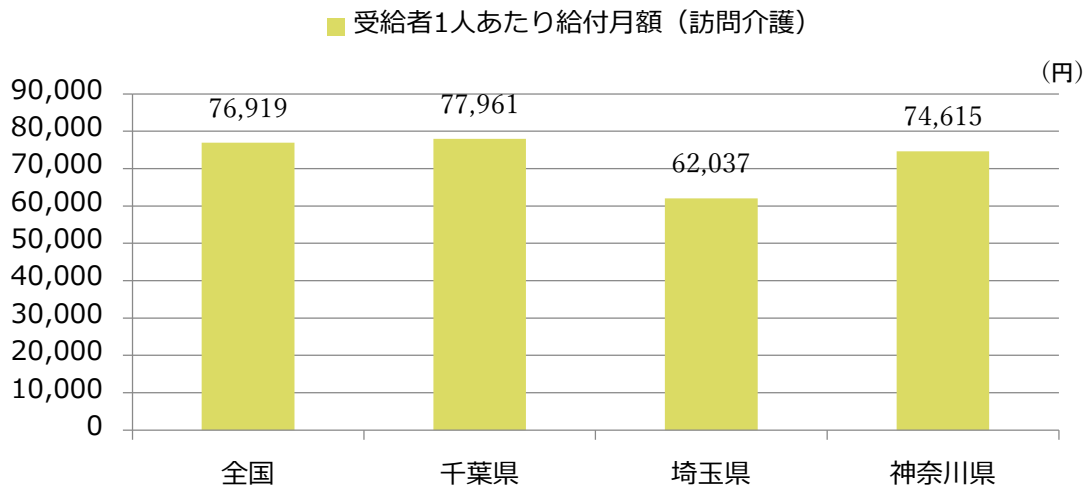


(時点) 令和4年(2022年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

受給者1人あたり給付月額： 各サービスの給付費総額 / 各サービスの受給者数

受給者1人あたり給付月額（訪問介護）（令和4年(2022年)）

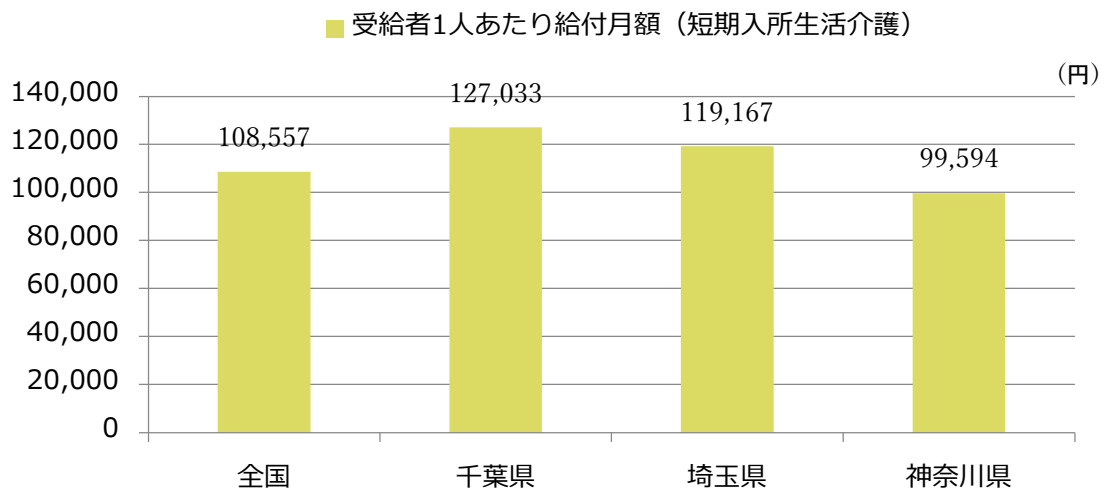


（時点）令和4年(2022年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

受給者1人あたり給付月額： 各サービスの給付費総額 / 各サービスの受給者数

受給者1人あたり給付月額（短期入所生活介護）（令和4年(2022年)）



（時点）令和4年(2022年)

（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和3,4,5年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

受給者1人あたり給付月額： 各サービスの給付費総額 / 各サービスの受給者数